

苦小牧のコケ観察 (蘚苔類)

その1 緑ヶ丘公園のコケ



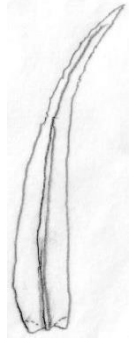
※判定基準： 難しい1 ←→ 5 優しい 目安： 難しい△ 割と優しい○ 優しい◎



1. オオシッポゴケ (シッポゴケ科)

地上 (2 △)

〈特徴〉シッポゴケの仲間でシッポゴケやカモジゴケに似るが判定は難しい。シッポゴケやカモジゴケより葉先が太め。茎にある仮根は茶褐色。葉上部に鋭い歯が並ぶ



2. ウマスギゴケ (スギゴケ科)

地上 (3 ○)

〈特徴〉茎の長さは3~8cmで、乾燥すると葉は茎に寄り添う。スギゴケの仲間のようにねじれて縮れることはない

葉面は平らで、鋭い歯並ぶ



3. ハイゴケ (ハイゴケ科)

地上 (4 ○)

(特徴)

1次は不規則に這い、2次で立ち上がる。光沢が有り明るいコケ、葉がカールしている。



4. タマゴケ (タマゴケ科)

地上 (4 ○)

〈特徴〉蒴は丸く、真ん中に目があるように見える。葉は細く尖り、時にカールしたり縮れることが多い。

背面に鋭い歯を対に付ける





5. コツボゴケ (チョウチンゴケ科)

地上・倒木 (3 ○)

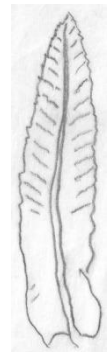
(特徴) 茎は這う。葉は透明感がある卵形。雌雄異株、葉先は鋭く尖る。葉の上部に鋭い歯が並ぶ



6. ナミガタタチゴケ (スギゴケ科)

地上 (5 ◎)

(特徴) 葉は披針形で葉中央部にはっきりとした波のようなシワがある。



7. トサカゴケ (ウロコゴケ科)

倒木 (5 ◎)

(特徴) 樹皮のない黒っぽい倒木に見られ、緑の細かい枝が四方に枝分かれしたように見える。拡大して見ると葉が鶏の鶏冠のように見える。



8. ジャゴケ (ジャゴケ科)

地上・岩 (5 ◎)

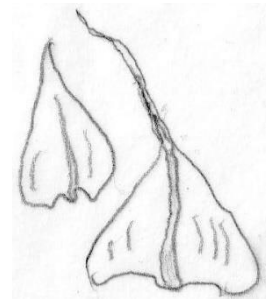
(特徴) 地表や岩場を平べったく這う。一見、ヘビ皮のようで間違えることはない。間違えるのはヒメジャゴケぐらい。



9. トヤマシノブゴケ (シノブゴケ科)

地上 (5 ◎)

(特徴) 細く細かく枝を出してシダのように見える



10. アオモリサナダゴ (ハイゴケ科)

地上 (5 ◎)

(特徴) 樹幹の下部に見られることが多い。葉が折り重なりワラジの形のように見え、光沢があり、密集した群落をつくる。



11. エゾイトゴケ (シノブゴケ科)

樹上 (2 △)

(特徴) 樹幹の下部にまとまって見られることが多い。乾燥したときと湿ったときでは変化が大きい。葉は細長い舌形。



12. ネズミノオゴケ (アオギヌゴケ科)

樹上 (5 ◎)

(特徴) 鼠の尾のように先が細く尖る。



13. コモチイトゴケ (コモチイトゴケ科)

樹上 (4 ◎)

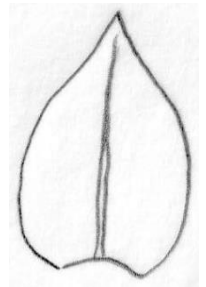
(特徴) 細かく細いゴケの集合で、黄粉色のような黄緑色で樹上や樹下部などにまとまって見られる。



14. オオギボウシゴケモドキ (キヌイトゴケ科)

樹上 (2 △)

(特徴) 一見エゾイトゴケのように見えるが、葉先は尖っているので違いが分かる。乾燥すると枝は下に向かって湾曲し、枝葉は履瓦状に枝に接する。少数の歯がある



15. イトハイゴケ (ハイゴケ科)

倒木 (3 ○)

(特徴) 倒木などに密に這い群落をつくる。細かいコケで細かいかがカールしている。